



2019年12月5日

各 位

会 社 名 日本システム技術株式会社  
代 表 者 の 代表取締役社長  
役 職 氏 名 執 行 役 員 平 林 武 昭  
(コード番号 4 3 2 3 東証第一部)  
問 い 合 せ 先 常 務 取 締 役  
執 行 役 員 大 門 紀 章  
( T E L 0 6 - 4 5 6 0 - 1 0 0 0 )

「生活習慣改善支援装置及びその方法」特許出願  
及びパイロット運用開始のお知らせ

当社は、前年度より国立大学法人京都工芸繊維大学（学長 森迫清貴）と共同研究「運送業における医療情報を基にした重症化発症モデルの構築に関する研究」（以下、「共同研究」という。）を進めてまいりました。

今般、共同研究の成果である「生活習慣改善支援装置及びその方法」（以下、「本装置」という。）につきまして、人工知能（A I）を用いた健康経営支援システムとして特許を共同出願し、併せてS Gホールディングスグループ健康保険組合（理事長 津村秀行）とのパイロット運用を2019年12月から開始することをお知らせいたします。

なお、本特許出願及びパイロット運用が2020年3月期の連結業績に与える影響は、現時点で軽微であります。

2019年12月5日

報道関係者各位

「生活習慣改善支援装置及びその方法」特許出願  
及びパイロット運用開始のお知らせ

## 記

## 1. 背景及び目的

当社は、長年培った広範なICTを駆使し、医療機関が保険者に月単位で請求する医療費の明細書である「診療報酬明細書」と「調剤報酬明細書」（以下、あわせて「レセプト」という。）を高速かつ自動的に点検・分析するシステム（以下、「JMICS」という。）を開発し、2010年8月よりサービス開始いたしました。また当社は、JMICSを核として、健診データ等外部データの取り込みや各種分析・通知サービスなどのデータヘルスソリューションを拡充し、2013年4月より医療保険分野におけるビッグデータ事業を推進しております。SGホールディングスグループ健康保険組合には、2013年4月1日よりご契約いただき、レセプト内容の点検業務を行っております。

現在の健康保険組合では、事業の一つである保健指導を実施しても、対象者本人の自覚が薄い場合には、改善活動への取り組みが進まないという課題があります。その原因として、健康診断結果と保険指導基準値との比較だけでは、保健指導の必要性がより高い受診者を的確に抽出できないという課題があり、結果として面談や指導を受けられない、治療を開始しても中断してしまうという事態に陥っています。

この問題への解決策として、当社は国立大学法人京都工芸繊維大学及びSGホールディングスグループ健康保険組合との三者共同研究の成果として本装置を開発いたしました。併せてこの度、本装置に関して特許を出願するとともに、SGホールディングスグループ健康保険組合に対して、本装置のパイロット運用を開始いたします。

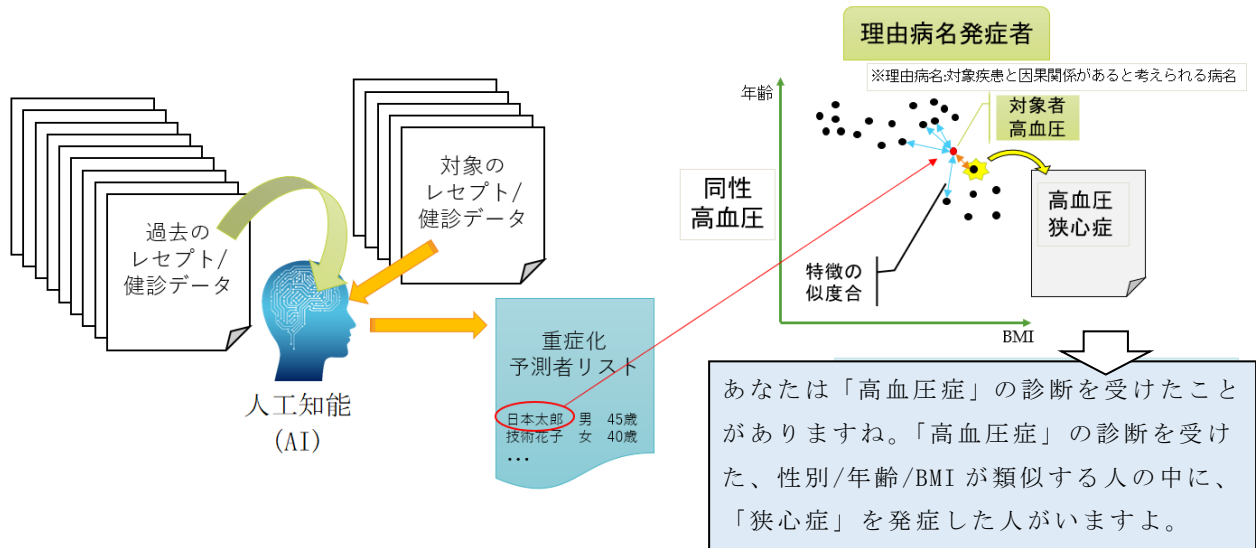
今後、本運用結果をもとに課題に対して効果的に評価を行い、本装置の改善を検討するとともに実運用を目指して改良を進めてまいります。

## 2. 本装置について

本装置では、三者での共同研究成果である“重症化発症モデル”から導き出された重症化が予測される対象者のリスト（重症化予測者リスト）を元に、個人ごとに適した発症予防の動機付けを支援します。具体的には、共に理由病名（重症化予測対象疾患に関連する疾患）を持ち、かつ性別・年齢・BMIなどの要素が類似する匿名化された人物の病態を提示することで、健診結果の閾値による従来型の判定だけではなくより根拠性の高い発症リスクのイメージを提供できます。

これにより、生活習慣改善の対象者に対して動機付けや保健指導への参加を効果的に促すことができるものです。

<本装置イメージ>



3. 研究者のプロフィール

(1) 所 属	国立大学法人京都工芸繊維大学 大学院工芸科学研究科 情報工学専攻 インタラクティブ知能研究室
(2) 所 在 地	京都府京都市左京区松ヶ崎橋上町1番地
(3) 役 職 ・ 氏 名	教授 岡 夏樹
(4) 略 歴	京都工芸繊維大学 教授  1979年4月 株式会社島津製作所医用機器事業部技術部に入社、1983年10月 東京大学工学部助手、1984年3月 松下電器産業株式会社開発本部システム研究開発センターに着任、その後財団法人新世代コンピュータ技術開発機構研究所や松下技術株式会社、松下電器産業株式会社を経て、2003年4月より京都工芸繊維大学 教授、現在に至る。 機械学習およびヒューマンエージェントインタラクションについて研究、同分野で多くの論文を執筆。
(5) ホームページURL	<a href="http://www.ii.is.kit.ac.jp/oka/">http://www.ii.is.kit.ac.jp/oka/</a>

(1) 所 属	国立大学法人京都工芸繊維大学 大学院工芸科学研究科 情報工学専攻 インタラクティブ知能研究室
(2) 所 在 地	京都府京都市左京区松ヶ崎橋上町1番地
(3) 役 職 ・ 氏 名	准教授 荒木 雅弘
(4) 略 歴	京都工芸繊維大学 准教授  1993年4月 京都大学工学部助手、1996年 京都大学大学院工学研究科助手、1997年4月 京都大学総合情報メディアセンター講師、1999年4月 京都工芸繊維大学助教授、2007年4月 同准教授（職名変更）、現在に至る。 音声対話システムの開発方法論について研究、特にセマンティックweb、機械学習、音声認識などについて多くの著書を執筆。
(5) ホームページURL	<a href="http://www.ii.is.kit.ac.jp/araki/">http://www.ii.is.kit.ac.jp/araki/</a>

#### 4. S Gホールディングスグループ健康保険組合の概要

(1)名 称	S Gホールディングスグループ健康保険組合
(2)所 在 地	京都府京都市下京区烏丸通四条下る水銀屋町 637
(3)代表者の役職・氏名	理事長 津村 秀行
(4)被 保 険 者 数	69,202 名(2019 年 9 月末現在)
(5)加 入 者 数	123,272 名
(6)適 用 事 業 所 数	17 カ所
(7)ホームページURL	<a href="http://www.kenpo.gr.jp/sgh/">http://www.kenpo.gr.jp/sgh/</a>

#### 5. パイロット内容の紹介

S Gホールディングスグループ健康保険組合において本装置を利用し、従来の健診結果に基づく方法では抽出されなかった保健指導対象者の抽出と対象者ごとの動機付けメッセージをAIを活用して導き出します。こうして抽出された保健指導対象者自身と類似する人物の疾患発症状況及び悪化した経過を提示し、従来型の健診数値だけに頼らない具体的なイメージで疾患発症のリスクを表すことで、保健指導をスムーズに進めることが期待できます。本装置を利用したパイロット事業を通じて、サービスとしての運用を目指して改良を進めてまいります。

#### ◆当社システムサービスの名称

商 標 名：JMICS (ジェイミクス/JAST Medical Insurance Checking System) サービス  
日本語名称：JAST医療保険点検分析システムサービス  
J A S T：日本システム技術株式会社の略称

#### ◆本件に関するお問い合わせ先

日本システム技術株式会社 ヘルスケアイノベーション事業部  
T E L : 06-4560-1050 (大阪) 03-6718-2785 (東京)  
U R L : <http://www.jast.jp/>  
M a i l : [jmics-sales@jast.co.jp](mailto:jmics-sales@jast.co.jp)

以 上